

総務関係

消防組織・財政等のあらまし

1 消 防 組 織

昭和48年、2市3町2村を管轄とする東山梨消防組合・消防本部として実動開始し、1本部2署3分署体制で住民の生命及び財産をあらゆる災害から保護するため消防力の整備、充実強化に努め、複雑多様化する災害に対処してきたところではありますが、平成の大合併により、平成16年10月に春日居町が脱退し、また、平成17年3月には山梨市、牧丘町及び三富村が合併し、新山梨市となり、さらに11月には、塩山市、勝沼町及び大和村が合併し、甲州市が誕生したことに伴い、2市を管轄とする1本部2署2分署の東山梨行政事務組合・東山梨消防本部となりました。

庁舎については、消防本部・塩山消防署庁舎を平成10年4月、山梨消防署を平成17年6月、勝沼分署を平成21年3月に新築移転、牧丘分署を平成23年3月に建替え、東山梨管内の防災拠点となる署所の整備が完了したところです。

新築となった庁舎は、耐火・耐震性を有した建物として、災害発生時の緊急出場、防災拠点としての機能性と職員の居住性に十分配慮するとともに、地域住民にも親しまれる庁舎となり、着実に整備充実が図られています。

また、近年増加の一途をたどっている救急事象に対しては、平成3年救急救命士法が施行されたのを受け、より高度な救命処置ができるよう救急救命士の育成に努めており、平成22年10月から2署2分署の救急隊に、救急救命士を配置し、全ての救急隊が現場で高度な救命処置を行うとともに普通救命講習及び救急講習を開催し、地域住民に広く応急処置の普及を図っています。

消防職員数については、消防業務の増加及び東日本大震災等の広域化、大規模多様化する災害に対応すべく、平成24年3月に職員定数条例の改正を行い、消防職員数115名とし、平成24年4月から本部に予防課を設置、同年10月から塩山消防署に専従の救助隊を設置、平成25年4月から指令課を設置しました。

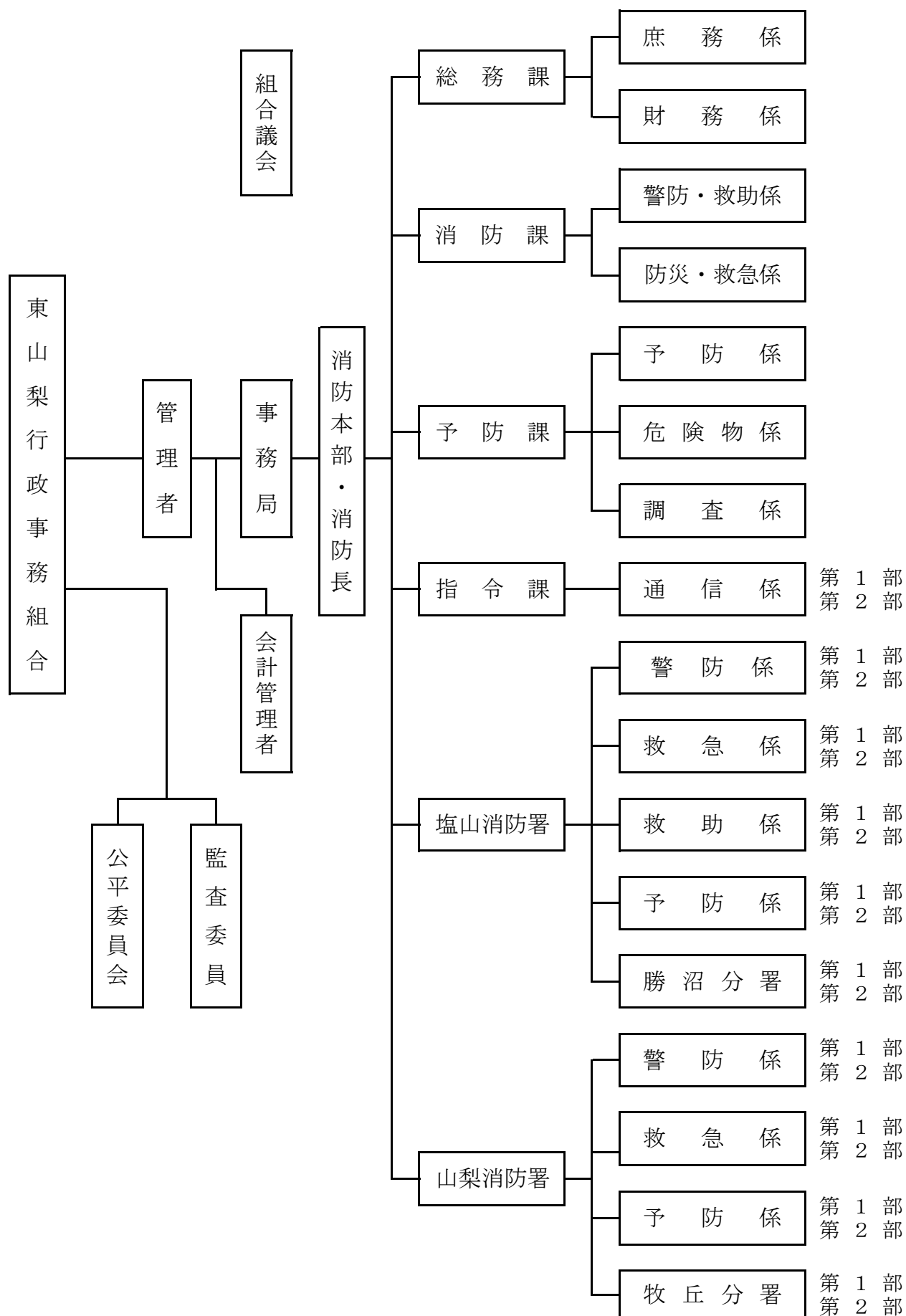
平成27年4月からは、消防救急無線をアナログ方式からデジタル方式へ移行し、消防、救急、救助活動において、通信指令センターと活動部隊間及び現場活動部隊の無線交信を円滑かつ迅速に行うための最新鋭の無線システムを導入しました。

今後も時代に対応した組織及び消防力の充実強化を図ってまいります。

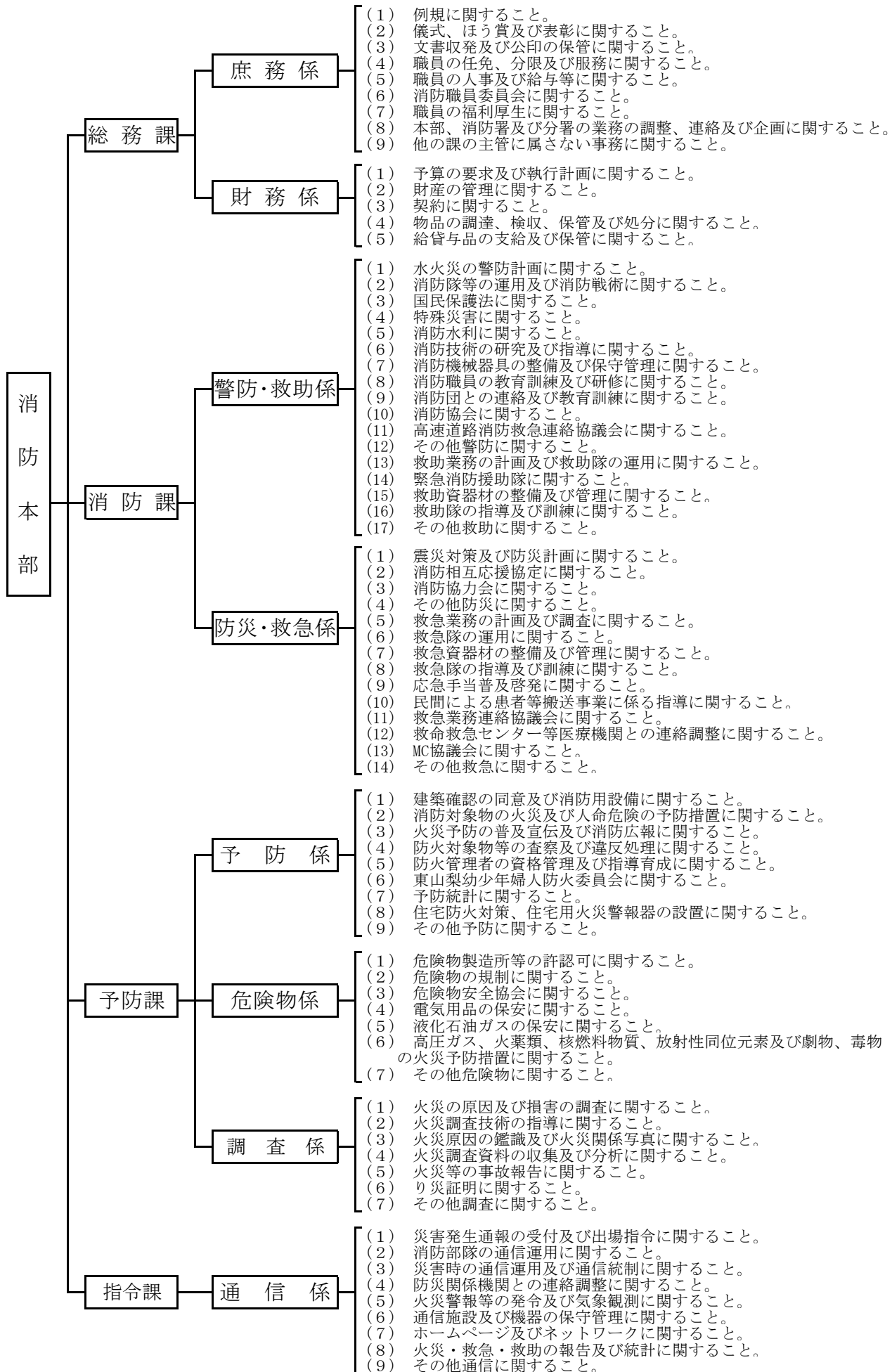
2 財 政

東山梨行政事務組合・東山梨消防本部の財政運営は、主として構成市の負担金により賄われており、通年における消防費の負担率は、平成5年度から基準財政需要額の減額等により、年々厳しい財政状況となり、最小の経費で最大の効果を上げるべく経費節減に努める中、平成16年度に構成市町村との協議の結果、平成17年度からの消防費負担金については、基準財政需要額を基とした算定方式から当該年度の必要所要額方式に改めました。

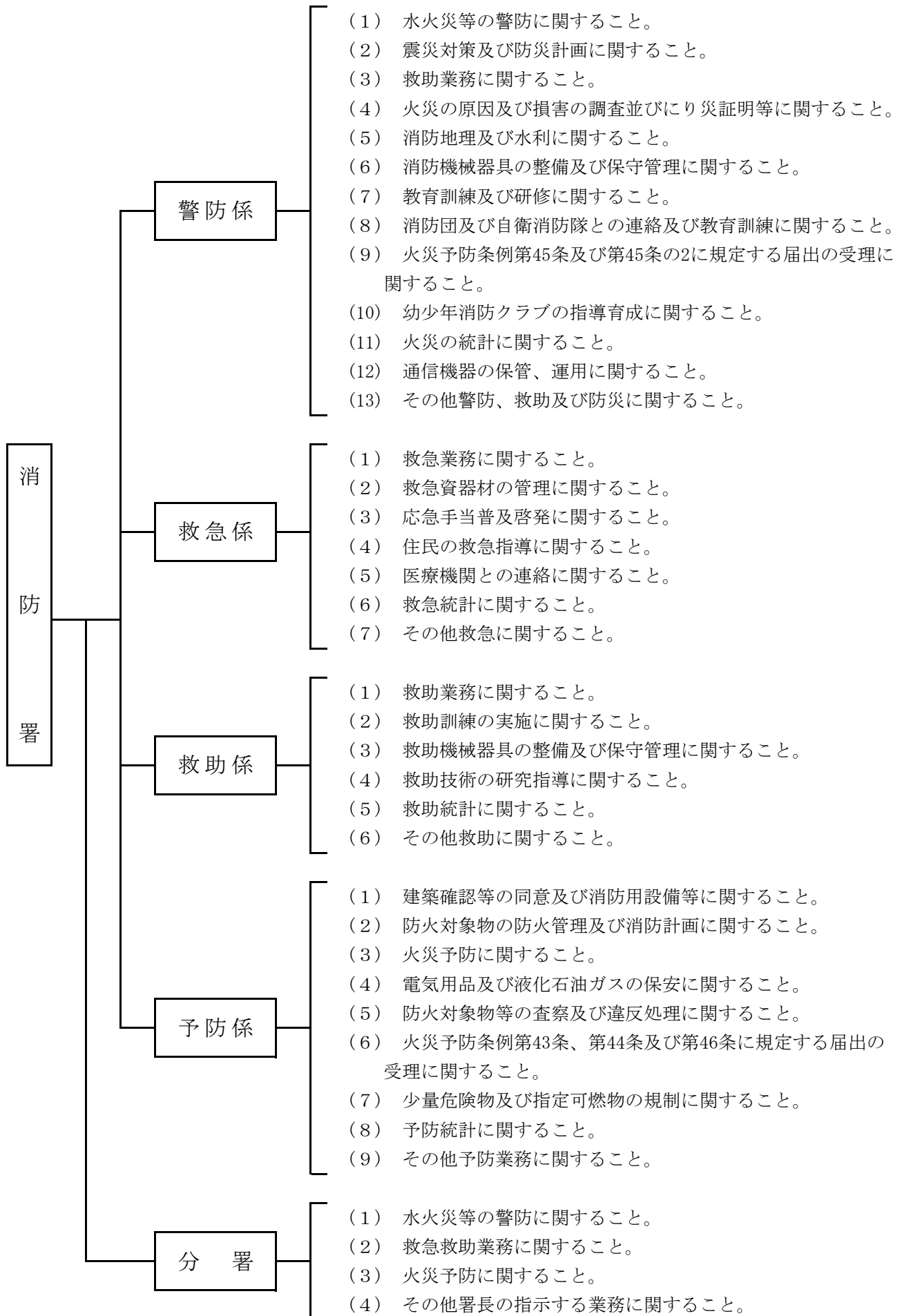
消 防 本 部 組 織 機 構



消 防 本 部 事 務 分 掌



消 防 署 事 務 分 掌



市 別 の 消 防 力 概 要

(令和2年4月1日現在 住民基本台帳)

区 分 市 別	面 積 (k m ²)	人 口 (人)	世 帯 数 (戸)	地 域			消 防 団 員 数 (人)	ポ ン プ 自 動 車 (台)	小 型 動 力 ポ ン プ (台)	小 型 積 載 車 ポ ン プ (台)	消 火 栓	防 火 水 槽		
				市 街 地	準 市 街 地	そ の 他						100m ³ 以 上	100m ³ ～ 40m ³	40m ³ 未 満
山 梨 市	289.80	34,357	14,647	1	4	20	951	23	55	28	813	38	180	43
甲 州 市	264.11	30,990	13,093		6	25	878	18	57	40	700	31	262	104
計	553.91	65,347	27,740	1	10	45	1,829	41	112	68	1,513	69	442	147

市別の面積・世帯数・人口に対する消防力概要

(令和2年4月1日現在)

区 分 署 別 市 別		消 防 ポ ン プ 1 台 当 た り			消 防 団 員 1 人 当 た り		消 防 吏 員 1 人 当 た り	
		面 積 (k m ²)	人 口 (人)	世 帯 数 (戸)	人 口 (人)	世 帯 数 (戸)	人 口 (人)	世 帯 数 (戸)
山梨消防署管内	山 梨 市	3	440	188	36	15	577	242
塩山消防署管内	甲 州 市	3	413	175	35	15		
平 均		3	427	182	36	15		

消 防 力 の 整 備 指 針 と 現 有

(令和2年4月1日現在)

1 署 所

区 分	署 所		充 足 率
	市 街 地	市 街 地 以 外	
基 準	2	2	100%
現 有	2	2	
過不足数	0	0	

2 車 両

区 分	ポン プ 車	化学 車	梯子 車	救急 車	救助 工作 車	指 揮 車	特 殊 車	非常 用救 急車	計	充 足 率
基 準	5	1	1	4	1	3	1	1	17	100%
現 有	5	1	1	4	1	3	1	1	17	
過不足数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

3 人 員

区 分	ポン プ 隊 員	化学 隊 員	梯子 隊 員	救急 隊 員	救助 隊 員	指 揮 隊 員	通 信 員	予 防 要 員	庶 務 要 員	計	充 足 率	条 例 定 数
基 準	66	0	0	36	15	18	13	16	17	181	63.5%	115
現 有	52	0	0	18	8	8	10	6	13	115		
過不足数	-14	0	0	-18	-7	-10	-3	-10	-4	-66		

※ 化学隊員は、ポンプ隊員との乗り換え運用とする。

※ 梯子隊員は、ポンプ隊員の分乗運用とする。

※ 庶務要員には、消防学校入校者（初任教育）3名を含む。

職 員 配 置 状 況

(令和2年4月1日現在)

階 級 区 分			消 防 監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士	計
定 員			1	6	20	33	55			115
実 員			1	6	20	17	26	20	27	117
消 防 本 部	消 防 長		1							1
	総 務 課			1	2	1	2	1	3	10
	消 防 課			1	3					4
	予 防 課			1	1	1		1		4
	指 令 課			1	1	1	3	4		10
塩 山 消 防 署	本 署	署 長		1						1
		次 長			1					1
		予防日勤				1				1
		第 1 部			1	4	4	4	3	16
	勝 沼 分 署	第 2 部			2	3	4	4	3	16
		第 1 部			1		2		2	5
		第 2 部			1		2		2	5
山 梨 消 防 署	本 署	署 長		1						1
		次 長			1					1
		予防日勤			1					1
		第 1 部			2	3	3	2	5	15
	牧 丘 分 署	第 2 部			2	2	4	2	5	15
		第 1 部				1	1	1	2	5
		第 2 部			1		1	1	2	5

階級別・年齢別職員状況

(令和2年4月1日現在)

階級 年齢区分	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	計
1 8								0
1 9							1	1
2 0							3	3
2 1							1	1
2 2							3	3
2 3							6	6
2 4							3	3
2 5							4	4
2 6						1	1	2
2 7						3	3	6
2 8						4	2	6
2 9						3		3
3 0						4		4
3 1					6	1		7
3 2					5	3		8
3 3					2			2
3 4					6	1		7
3 5								0
3 6					3			3
3 7					3			3
3 8								0
3 9								0
4 0				2				2
4 1								0
4 2				1	1			2
4 3				1				1
4 4				2				2
4 5				4				4
4 6			3	4				7
4 7			1	1				2
4 8			2					2
4 9			4					4
5 0								0
5 1			1					1
5 2								0
5 3			2					2
5 4			1	1				2
5 5		1						1
5 6			1					1
5 7		2	3					5
5 8		1	1	1				3
5 9	1	2	1					4
小計人員	1	6	20	17	26	20	27	117
平均年齢	59.0	57.5	51.6	45.6	33.7	27.8	23.6	36.6
合計人員	1	6	20	17	26	20	27	117

階 級 別 勤 続 年 数 状 況

(令和2年4月1日現在)

年 数 階 級	計	1 年 未 満	1 年 ～ 2 年	3 年 ～ 4 年	5 年 ～ 9 年	10年 ～ 14年	15年 ～ 19年	20年 ～ 24年	25年 ～ 29年	30年 以 上
計 (人)	117	3	13	11	26	18	4	13	10	19
消 防 監	1									1
消 防 司 令 長	6									6
消 防 司 令	20							5	5	10
消 防 司 令 補	17						2	8	5	2
消 防 士 長	26				8	16	2			
消 防 副 士 長	20				18	2				
消 防 士	27	3	13	11						

(通算年数含む)

職 員 居 住 地 状 況

(令和2年4月1日現在)

区 分		管 内		管 外	計 (人)
		山 梨 市	甲 州 市		
消 防 本 部		14	12	3	29
塩 山 消 防 署	本 署	20	15	0	35
	勝 沼 分 署	2	8	0	10
山 梨 消 防 署	本 署	10	19	4	33
	牧 丘 分 署	6	4	0	10
計		52	58	7	117

施 設 状 況

(令和2年4月1日現在)

区 分	敷 地 面 積	説 明
消防本部・塩山消防署	7,859.36 m ²	鉄骨鉄筋コンクリート3階建 2,396.04 m ² 鉄骨造平屋建 147.84 m ²
山 梨 消 防 署	2,000.37 m ²	鉄骨鉄筋コンクリート (一部鉄骨造) 2階建 1,474.63 m ²
牧 丘 分 署	1,262.90 m ²	鉄筋コンクリート平屋建 559.84 m ²
勝 沼 分 署	1,447.75 m ²	鉄骨鉄筋コンクリート平屋建 582.09 m ² 防災備蓄庫 23.40 m ²
本 部 訓 練 場	(4,043.50 m ²)	訓練塔 A塔・B塔・C塔 305.46 m ²
山梨消防署訓練場	1,057.80 m ²	
計	13,628.18 m ²	5,489.30 m ²

() 内の数字は消防本部・塩山消防署敷地面積のうち訓練場分を再掲した。

車 両 配 置 状 況

(令和2年4月1日現在)

区 分 署 別	消 防 自 動 車						
	指令車等	ポンプ車	梯子車	救 助 工 作 車	化 学 車	救 急 車	計
消 防 本 部	2					1	3
塩 山 消 防 署	1	1		1	1	1	5
山 梨 消 防 署	1	2	1			1	5
牧 丘 分 署		1				1	2
勝 沼 分 署		1				1	2
計	4	5	1	1	1	5	17

※ 塩山消防署救急車～H27年2月からリース車両

※ 牧丘分署救急車～H30年1月からリース車両

現 有 車 両 状 況

(令和2年4月1日現在)

所 属	種 類	名 称	車 型 名 式	車 番	年 式	無 線	馬 力 排気量
消 防 本 部	指 令 車	東山指揮1	トヨタランドクルーザー KD-KZ71G改	88 す 9788	7	有	130 2,980
	資機材搬送車	東山支援1	いすゞエルフ BDG-NPS85	800 さ 9434	21	有	114 2,990
	非常用救急車	東山救急1	トヨタハイメディック CBF-TRH226S	800 さ 8523	20	有	150 2,693
	査察広報車	東山広報	トヨタカルディナ TA-AZT246w	830 も 119	15	無	150 1,998

塩 山 消 防 署	指 令 車	塩山指揮1	日産キャラバン LDF-VW6E26	800 す 3183	30	有	129 2,480
	ポンプ車	塩山ポンプ1	日野デュトロ PD-XZU378M	831 ひ 119	19	有	150 4,009
	化 学 車	塩山化学1	日野スペーススレンジャー KK-GD1JGDA	830 の 119	14	有	220 7,961
	救助工作車	塩山救助1	日野スペーススレンジャー KK-GD1JGDA	830 て 119	12	有	220 7,961
	救 急 車	塩山救急1	トヨタハイメディック CBF-TRH226S	800 す 1592	27	有	151 2,690

山 梨 消 防 署	指 令 車	山梨指揮1	日産エクストレイル DBA-NT31	800 さ 8893	20	有	137 1,990
	水槽付ポンプ車	山梨ポンプ1	日野レンジャー SDG-GX7JGAA改	800 は 832	28	有	220 6,400
	ポンプ車	山梨ポンプ2	日野デュトロ PD-XZU378M	831 め 119	17	有	150 4,009
	梯 子 車	山梨梯子1	日野プロフィア 2PG-FH1AGA改	800 は 992	2	有	235 8,866
	救 急 車	山梨救急1	トヨタハイメディック CBF-TRH226S	800 す 1139	25	有	151 2,690

勝 沼 分 署	救 急 車	勝沼救急1	日産パラメディック CBF-FPWGE50改	830 す 310	23	有	172 3,498
	水槽付ポンプ車	勝沼ポンプ1	日野デュトロ BDG-XZU378M	800 さ 9874	22	有	150 4,009

牧 丘 分 署	救 急 車	牧丘救急1	トヨタハイメディック CBF-TRH226S	800 す 2915	30	有	150 2,693
	水槽付ポンプ車	牧丘ポンプ1	日野デュトロ TKG-XZU685M	800 す 2476	29	有	150 4,009

機 械 器 具 保 有 状 況

(令和2年4月1日現在)

署 ・ 分 署			塩 山 消 防 署	山 梨 消 防 署	勝 沼 分 署	牧 丘 分 署
品 名		合計				
防 護 器 具	耐 熱 服	4	2	2		
	耐 電 手 袋	5	3	2		
	耐 電 長 靴	4	2	2		
	化 学 防 護 服	9	6	3		
	耐 電 棒	2	1	1		
	耐 電 シ ー ト	1	1			
	電 気 保 安 帽	4	2	2		
	耐 電 服 (上 下)	2	2			
	防 毒 マ ス ク	12	6	6		
	防 塵 眼 鏡	18	13	5		
救 助 器 具	空 気 呼 吸 器	26	10	10	3	3
	可 搬 式 ウ ィ ン チ	3	2	1		
	緩 降 機	1		1		
	平 型 担 架	13	8	5		
	バスケットストレッチャー	4	2	2		
	空 気 式 救 助 マ ッ ト	1	1			
	救 命 索 発 射 銃	2	2			
	赤 外 線 サ ー モ グ ラ フ ィ ー	1	1			
	救 命 ボ ー ト	2	2			
	船 外 機	1	1			
	電 動 ハ ン マ ー ド リ ル	2	1	1		
	救 命 胴 衣	50	26	14	5	5
救 急 器 具	自動体外式除細動器(二相波形式)	5	2	1	1	1
	患者監視装置 (ベッドサイドモニター)	6	2	2	1	1
	電 動 吸 引 器	5	2	1	1	1
	自 動 式 人 工 呼 吸 器	5	2	1	1	1
	自 動 式 心 マ ッ サ ー ジ 器	1				1
	輸 液 用 資 機 材	2	1	1		
	血 中 酸 素 飽 和 度 測 定 器	6	2	2	1	1
	M A S T シ ョ ッ ク パ ン ツ	2	1			1
	血 圧 計 (携 帯 用)	5	1	2	1	1
	バ ッ ク ボ ー ド	6	2	2	1	1
	ス ク ー プ ス ト レ ッ チ ャ ー	6	2	2	1	1
	オ ー ト ク レ ー ブ	1		1		
	除 染 シ ャ ワ ー シ ス テ ム	1	1			
	救 命 浮 環	7	3	2	1	1
	防 刃 ベ ス ト	20	7	7	3	3

(令和2年4月1日現在)

署 ・ 分 署			塩 山 消 防 署	山 梨 消 防 署	勝 沼 分 署	牧 丘 分 署
品 名		合 計				
破 壊 器 具	油 圧 救 助 器 具	8	5	3		
	エ ア ー ツ ー ル	2	1	1		
	チ ェ ー ソ ー	10	5	3	1	1
	マ ッ ト 型 空 気 ジ ャ ッ キ	1	1			
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	4	3	1		
	エ ア ー ソ ー	2	1	1		
	ア セ チ レ ン 溶 断 器	1	1			
測 定 器	可 燃 性 ガ ス 測 定 器	3	2	1		
	酸 素 濃 度 測 定 器	2	1	1		
	簡 易 画 像 探 索 器	1	1			
	有 毒 性 ガ ス 測 定 器	1	1			
そ の 他 の 器 具	発 電 機 1.5 / KW	2			1	1
	発 電 機 1.3 / KW	3	1	2		
	発 電 機 5 5 0 W	1	1			
	発 電 機 7 0 0 W	1	1			
	発 電 機 6 0 0 W	2	1	1		
	発 電 機 2.3 K W	1		1		
	発 電 機 9 0 0 W	3				3
	充 電 器	2		1	1	
	三 連 又 は 二 連 は し ご	7	3	2	1	1
	か ぎ 付 は し ご	4	2	2		
	ジ ェ ッ ト シ ュ ー タ ー	19	6	8	2	3
	小 型 動 力 ポ ン プ	8	3	2	1	2
	油 圧 式 ジ ャ ッ キ	15	7	6	1	1
	携 帯 拡 声 器	13	6	5	1	1
	リ ン グ カ ッ タ ー	5	2	2		1
	エ ア ー テ ン ト	2	2			
	除 雪 機	1	1			

過去5年間の決算状況

歳 入

(単位 千円)

年 度 区 分 決算額	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
決 算 額	決 算 額	決 算 額	決 算 額	決 算 額	決算見込額
分担金及び負担金	1,268,933	1,258,516	1,289,413	1,338,135	1,337,662
使用料及び手数料	57,427	51,845	57,165	51,258	44,558
国庫支出金	0	0	0	0	0
財産収入	96	87	104	146	195
繰入金	27,651	13,805	10,293	10,133	41,412
繰越金	30,522	20,601	21,056	24,078	20,308
諸収入	8,747	6,577	8,787	6,874	6,219
地方債	163,620	37,000	0	77,400	145,200
歳入合計	1,556,996	1,388,431	1,386,818	1,508,024	1,595,554

歳 出

(単位 千円)

年 度 区 分 決算額	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
決 算 額	決 算 額	決 算 額	決 算 額	決 算 額	決算見込額
議会費	1,213	1,240	1,106	1,296	1,201
総務費	79,923	73,131	67,850	74,572	88,815
民生費	32,434	27,141	28,527	28,895	28,835
衛生費	65,292	58,241	61,185	60,425	95,196
消防費	1,008,146	981,040	949,723	978,346	1,091,868
公債費	349,387	226,582	254,349	344,182	266,162
歳出合計	1,536,395	1,367,375	1,362,740	1,487,716	1,572,077

※ 歳入歳出予算・決算状況は、東山梨行政事務組合としての数値である。

令和２年度歳入歳出予算

歳 入

(単位 千円)

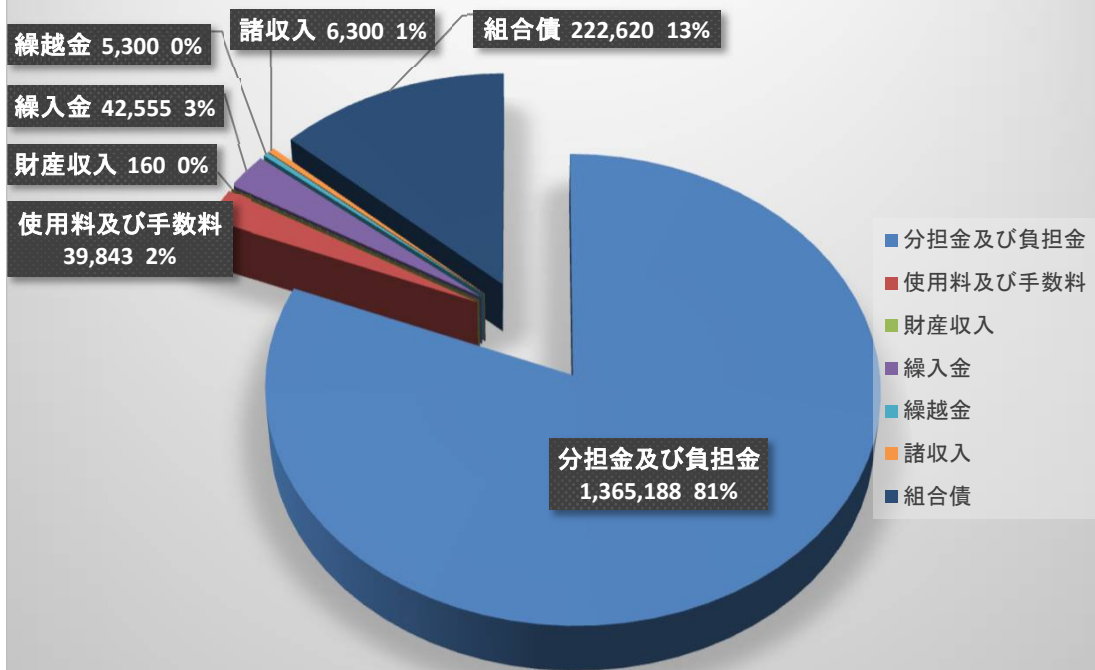
款	本年度予算額	前年度予算額	比較
分担金及び負担金	1,365,188	1,337,942	27,246
使用料及び手数料	39,843	54,805	△ 14,962
財産収入	160	221	△ 61
繰入金	42,555	40,500	2,055
繰越金	5,300	5,600	△ 300
諸収入	6,300	6,517	△ 217
組合債	222,620	146,000	76,620
歳入合計	1,681,966	1,591,585	90,381

歳 出

(単位 千円)

款	本年度 予算額	前年度 予算額	比較	本年度予算額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国県支出金	地方債	その他	
議会費	1,491	1,448	43	0	0	0	1,491
総務費	50,283	63,709	△ 13,426	0	0	160	50,123
民生費	35,699	33,601	2,098	0	0	0	35,699
衛生費	87,912	100,145	△ 12,233	0	0	59,165	28,747
消防費	1,150,254	1,120,774	29,480	0	138,300	20,857	991,097
公債費	350,727	266,308	84,419	0	84,320	0	266,407
予備費	5,600	5,600	0	0	0	0	5,600
歳出合計	1,681,966	1,591,585	90,381	0	222,620	80,182	1,379,164

令和2年度 歳入



令和2年度 歳出

